

科学技術学術振興機構 社会技術研究開発センター (JST RISTEX)

科学技術の倫理的・法制度的・社会的課題 (ELSI) への包括的実践研究開発プログラムの一環です



皆さんは「空飛ぶクルマ」と聞くと何を思い浮かべますか？SF映画の中のことじゃないの、と思っている方もいるかもしれませんが「空飛ぶクルマ」の研究開発は世界中で急ピッチで進んでいます。

「空飛ぶクルマ」は便利な移動手段になる可能性を秘めていますが、「空飛ぶクルマ」がもたらす利便性だけではなく、どのような課題をもたらすのか、社会はどのように変わるのか、といったこともあわせて検討しなくてはなりません。

今回のサイエンスカフェでは「空飛ぶクルマ」の可能性と課題について迫ります！

- <日時> 令和4年3月4日(金) 19:00～(1時間30分程度を予定しています。)
- <会場> Zoom (接続方法は後日申込者に連絡します。)
- <対象> みなさま ※特に知識などは必要ありません。気軽にご参加下さい
- <参加費> 無料 (通常500円ですが、今回限定で無料です。)
- <定員> 40名 (定員になり次第締め切り)
- <主催> 公益財団法人九州経済調査協会 BIZCOLI
- <企画> 九州大学 社会連携推進室・サイエンスパークふくおか
- <協力> 九州大学 素粒子実験研究室 <後援> 福岡県

<講師>

小島 立 教授

九州大学大学院法学研究院



福岡県直方市出身。東京大学とハーバード・ロースクールで法律学を学び、2005年から九州大学で教育研究に従事しています。専門は、知的財産法、文化政策、科学技術イノベーション政策です。私たちは日々の生活で、様々な科学技術の成果や文化的表現に囲まれて生活しています。私たちがそれらの知的生産活動の成果を、質が高い状態で、公平に、誰も取り残さず、持続可能な形で享受できるような社会を形作るためには、どんな努力を積み重ねていくべきなのでしょう。現在は、今回のサイエンスカフェのテーマである「『空飛ぶクルマ』の社会実装において克服すべきELSIの総合的研究」という文理融合研究で研究代表者を務めています。電動飛行機、超電導モーターオートパイロット、空の交通政策、都市社会学など、いわゆる「理系」の分野を含めて、毎日が新たな学びの連続です。

<お申し込み方法>

下記を記入しFAX（092-721-4908）いただくか、BIZCOLIのHP（<http://www.bizcoli.jp>）のフォームからお申込ください。

お名前 :

住所 :

電話番号 :

メール :

<お問合せ先>

・お申し込みに関するお問い合わせ

九州経済調査協会・BIZCOLI 担当 杉本菜摘
福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3F
電話：092-721-4909 / FAX：092-721-4908

・サイエンスカフェに関するお問い合わせ

九州大学素粒子実験研究室 吉岡瑞樹
福岡市西区元岡744
電話：092-802-4057

<お申し込み・ご参加について>

- お申し込みいただいたアドレス宛に参加方法等のご案内を差し上げますので、受信可能なアドレスをご登録ください。
- お申し込みいただいたお名前でご本人確認をしますので、Zoomの表示名は実名をご入力ください。（ご参加の途中でお名前は変更できません。）
- 強制ではありませんが、ビデオをオンにしたご参加をお願いしております。
- 安定したWi-Fi環境下で受講ください。
- 何らかの理由で通信が中断してしまう事がありますがご理解ください。